

文芸とうかい

【俳句】

海鳥や宿の軒先羽やすむ
豊白 東海林笑湖
かえりみて一勝六敗八十五
南台 渋谷ひろし
灯の消えし街に戸惑ふ火取蟲
村松北 小野寺紀夫
すれ違う会話のように囁りて
村松 大内たけみつ
パンのみに生きるにあらざ風天忌
豊白 小林 久男

早春といえ山はまだ雪の中
村松 高田佐和子
集う人どこか似ている初盆に
船場 庭田紀久子

空蟬の古墳の闇を深くせり

村松 松本 正勝

【短歌】

無花果の実のふくらむを楽しみに
遠回りして毎日見やる

外宿 小林美代子

あれこれと試して送った工作も

宿題先にと短か夏休み

豊白 梅津 秀雄

友がいて手作り品をいただきて
指折り数え文にしたたむ

白方中央 海老根ヨシイ

昼寝覚め心地よい風身に受けて

唐もろこしの香り懐かし

白方中央 寺島 功夫

コロナ禍を知る由もなし無花果は

庭の狭しと枝葉を広く

照沼 佐藤 昇

朝ごとにあげる読経の届くらし

遺影の夫穏やかなりて

駅西 大貫はるみ

コロナ禍で子や孫たちの帰省なく
日照り続きで盆を迎える

船場 野々道歩

初曾孫スマホで見てるわびしさよ

コロナ消滅世界の願い

白方 佐藤 操

ひんやりと舌に清しきものひとつ

食べて我慢のコロナに猛暑

須和間 柴山 靖子

白百合の朝露ふくむかがやきに

老いの二人のやすらぎを得る

緑ヶ丘 佐藤 正

STATION GALLERY

場 所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階)
問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎
287-3680) ※新型コロナウイルス感染症拡大
防止のため、中止・延期となる場合があります。

和紙ちぎり絵作品展

日本の伝統文化であり、文化財にも指定されている和紙。風景や花々、動物等をモチーフに、新しい感覚で創作されたちぎり絵の数々を、ぜひご覧ください。皆様のご来場をお待ちしています。



期間▼9月20日(日)～26日(土)
時間▼午前10時から午後5時まで(最終日は午後3時まで)

メス? オス? 不思議なカブトムシを発見!



不思議なカブトムシを見つけたのは、塩澤拓真さん(東海中学校2年)。

8月7日の早朝、塩澤さんは村松小学校の近くで見つけたカブトムシを家に持ち帰りました。メスのカブトムシだと思い観察していましたが、小さく曲がった角が生えていて、オスのようにも見えます。

井上尚武さん(元東海村自然調査団)に詳しく調べてもらったところ、通常よりも小さく、角が曲がっているなど、とても珍しいとのこと。長年昆虫を観察してきた中で、初めて見たと驚いていました。

村内で、珍しい昆虫などを見つけた際は、生涯学習課へぜひ情報をお寄せください。

問い合わせ▼生涯学習課文化・スポーツ推進担当(☎282-1711 内線1423)